



## 2023年7月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

2022年12月13日

上場会社名 グローバルスタイル株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 7126 URL <https://www.global-style.jp/corporate/company/>  
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 田城 弘志  
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 名本 育広 TEL 06-6206-2711  
 四半期報告書提出予定日 2022年12月13日 配当支払開始予定日 -  
 四半期決算補足説明資料作成の有無：無  
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

### 1. 2023年7月期第1四半期の業績 (2022年8月1日～2022年10月31日)

#### (1) 経営成績 (累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年7月期第1四半期	1,881	13.7	△144	-	△134	-	△30	-
2022年7月期第1四半期	1,655	-	△142	-	△140	-	△96	-

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年7月期第1四半期	△20.04	-
2022年7月期第1四半期	△67.78	-

- (注) 1 潜在株式調整後1株当たり四半期純利益については、潜在株式は存在するものの、1株当たり四半期純損失であるため、記載しておりません。  
 2 当社は、2021年7月期第1四半期については四半期財務諸表を作成していないため、2022年7月期第1四半期の対前年同四半期増減率については記載しておりません。

#### (2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2023年7月期第1四半期	7,504	1,525	20.3
2022年7月期	6,681	1,605	24.0

(参考) 自己資本 2023年7月期第1四半期 1,526百万円 2022年7月期 1,605百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年7月期	-	0.00	-	42.00	42.00
2023年7月期	-	-	-	-	-
2023年7月期 (予想)	-	0.00	-	-	-

- (注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無  
 当社は定款において第2四半期末日及び期末日を配当基準日と定めておりますが、現時点では期末日における配当予想額は未定です。

### 3. 2023年7月期の業績予想 (2022年8月1日～2023年7月31日)

(%表示は、通期は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	10,553	16.0	633	15.3	659	17.8	422	23.0	275.03

- (注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無  
 当社は年次での業務管理を行っておりますので、第2四半期 (累計) の業績予想の記載を省略しております。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2023年7月期1Q	1,751,372株	2022年7月期	1,751,372株
② 期末自己株式数	2023年7月期1Q	185,504株	2022年7月期	217,004株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2023年7月期1Q	1,541,075株	2022年7月期1Q	1,424,457株

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は、様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 経営成績に関する説明 .....	2
(2) 財政状態に関する説明 .....	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明 .....	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記 .....	3
(1) 四半期貸借対照表 .....	3
(2) 四半期損益計算書 .....	4
第1四半期累計期間 .....	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項 .....	5
(継続企業の前提に関する注記) .....	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) .....	5
(セグメント情報) .....	5

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### （1）経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における我が国経済は、新型コロナウイルス感染症の影響が長期化する中、活動制限の緩和により社会経済活動の正常化が進む一方で、ウクライナ情勢の長期化によるエネルギー価格や原材料価格の高騰、さらには急激な円安の進行による物価上昇等により、景気の先行きは依然として不透明な状態が続いております。

当社が属するオーダースーツ業界におきましても、急激な円安の進行による商品原価上昇等の影響は大きく、厳しい事業環境が続いております。

このような状況の下、当社におきましては、「Enjoy Order すべてのお客様にオーダーメイドを楽しんでいただく」のコンセプトのもと、新規出店や新たな顧客サービスの開発に取り組んでまいりました。

まず、当第1四半期累計期間における新規出店といたしましては、8月26日に埼玉県初出店となる「GINZA Global Style COMFORT 大宮門街店」、9月2日には静岡県初出店となる「GINZA Global Style COMFORT 静岡呉服町店」、9月24日には福岡県3店舗目となる、「GINZA Global Style COMFORT セントシティ北九州店」を出店いたしました。当該新規出店に加え、既存店舗の受注状況が好調に推移した結果、10月は単月として過去最高となる11億60百万円を受注いたしました。

上記新規出店を含め、当第1四半期累計期間末の店舗数は33店舗となりました。

また、新たな顧客サービスといたしましては、GSアプリ会員様向けのサービスとして、「GSクローゼット」をサービス開始いたしました。当サービスは、「GINZA Global Style」でご購入いただいたスーツ、コートのクリーニング、保管サービスに加え、お修理やサイズ調整等のご要望にも対応したサービスになります。当サービスのご提供は、更なる顧客エンゲージメントの向上に寄与するものと見込んでおります。

以上のような取り組みの結果、売上高につきましては、18億81百万円（前年同期比13.7%増）となりました。

販売費及び一般管理費につきましては、新規出店に伴う地代家賃やWEB広告施策実施による広告宣伝費等が増加したことから11億47百万円（同12.2%増）となりました。

損益面につきましては、営業損失1億44百万円（前年同期は営業損失1億42百万円）、経常損失1億34百万円（前年同期は経常損失1億40百万円）、法人税等調整額108百万円を計上した結果、四半期純損失30百万円（前年同期は四半期純損失96百万円）となりました。

なお、当社が営むオーダースーツの販売事業は、事業の性質上売上高に季節的変動があり、他の四半期会計期間に比べ、第1四半期会計期間の売上高の割合が低くなる傾向があります。

当社はオーダースーツの販売店舗を運営する事業の単一セグメントであるため、セグメント別の記載は省略しております。

### （2）財政状態に関する説明

#### （資産）

当第1四半期会計期間末の資産は、前事業年度末に比べ8億23百万円増加し、75億4百万円となりました。

流動資産につきましては、前事業年度末に比べ4億87百万円増加して41億76百万円となりました。主な変動要因は、受取手形及び売掛金が3億31百万円増加したことによるものであります。また、固定資産につきましては、新規出店により前事業年度末に比べ3億35百万円増加し、33億28百万円となりました。

#### （負債）

負債につきましては、前事業年度末に比べ9億3百万円増加し、59億79百万円となりました。

流動負債につきましては、前事業年度末に比べ9億43百万円増加し、42億65百万円となりました。主な変動要因は、前受金が6億52百万円及び短期借入金が増加したことによるものであります。また、固定負債につきましては、前事業年度末に比べ39百万円減少し、17億13百万円となりました。主な変動要因は、長期借入金が増加したことによるものであります。

#### （純資産）

純資産につきましては、前事業年度末に比べ80百万円減少し、15億25百万円となりました。主な変動要因は、新株予約権の行使に伴う自己株式の処分により自己株式が31百万円減少し、資本剰余金が15百万円減少した一方で、四半期純損失を30百万円計上し、前期の期末配当64百万円を実施したことによるものであります。

### （3）業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年7月期通期の業績予想につきましては、2022年9月14日の「2022年7月期決算短信」で公表いたしました通期の業績予想からの変更はありません。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2022年7月31日)	当第1四半期会計期間 (2022年10月31日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,336,983	1,259,942
受取手形及び売掛金	322,939	654,923
商品及び製品	164,814	215,321
仕掛品	61,085	145,763
原材料及び貯蔵品	1,732,262	1,797,377
その他	81,011	116,959
貸倒引当金	△10,496	△13,874
流動資産合計	3,688,599	4,176,414
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	1,382,431	1,504,849
その他(純額)	811,198	917,871
有形固定資産合計	2,193,629	2,422,720
無形固定資産	124,846	114,323
投資その他の資産		
その他	676,102	792,951
貸倒引当金	△1,816	△1,816
投資その他の資産合計	674,286	791,134
固定資産合計	2,992,762	3,328,179
資産合計	6,681,362	7,504,593
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	369,906	407,251
短期借入金	1,500,000	1,900,000
1年内償還予定の社債	60,000	60,000
1年内返済予定の長期借入金	195,974	167,975
未払法人税等	138,557	1,323
契約負債	179,812	185,740
前受金	444,391	1,096,402
賞与引当金	-	26,710
役員賞与引当金	15,000	-
その他	418,574	420,080
流動負債合計	3,322,216	4,265,485
固定負債		
社債	170,000	170,000
長期借入金	1,017,232	989,824
退職給付引当金	53,671	54,459
資産除去債務	159,953	191,793
その他	352,611	307,658
固定負債合計	1,753,468	1,713,736
負債合計	5,075,685	5,979,221
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	80,000	80,000
資本剰余金	143,381	128,288
利益剰余金	1,598,938	1,503,607
自己株式	△217,033	△185,529
株主資本合計	1,605,285	1,526,366
評価・換算差額等		
繰延ヘッジ損益	391	△994
評価・換算差額等合計	391	△994
純資産合計	1,605,677	1,525,372
負債純資産合計	6,681,362	7,504,593

(2) 四半期損益計算書  
(第1四半期累計期間)

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2021年8月1日 至2021年10月31日)	当第1四半期累計期間 (自2022年8月1日 至2022年10月31日)
売上高	1,655,342	1,881,979
売上原価	774,088	878,351
売上総利益	881,253	1,003,627
販売費及び一般管理費	1,023,335	1,147,771
営業損失(△)	△142,082	△144,144
営業外収益		
受取利息	8	9
受取配当金	114	76
為替差益	183	796
賃貸料収入	12,398	19,617
物品売却収入	2,416	2,840
その他	1,244	210
営業外収益合計	16,365	23,550
営業外費用		
支払利息	8,095	6,736
賃貸収入原価	3,066	5,490
物品購入費用	1,262	1,567
その他	1,962	471
営業外費用合計	14,387	14,266
経常損失(△)	△140,103	△134,859
特別利益		
協力金収入	840	-
特別利益合計	840	-
特別損失		
固定資産除却損	0	5,576
その他	-	842
特別損失合計	0	6,418
税引前四半期純損失(△)	△139,263	△141,278
法人税、住民税及び事業税	24	△1,697
法人税等調整額	△42,744	△108,693
法人税等合計	△42,719	△110,391
四半期純損失(△)	△96,543	△30,887

（3）四半期財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（セグメント情報）

当社は、オーダースーツの販売店舗を運営する事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。